

森を建てよう。[®]

建築家が創るHOPデザイン。

家族の個性を“家”そのものに昇華した住まい 札幌1邸

坪数500という広大な敷地に立つ、外観はモダンなコンクリート打放しの、威風堂々たる洋の佇まい。塀の一部に取り入れられた杉型枠が、全体の印象を和らげています。エントランスから始まるのは、静謐な和の世界。本格的な茶事を催すことも可能な、茶庭を備えた茶室を最も手前に配し、醸し出す凛とした和の空気を奥へとつないでいきます。ぐっと張り詰めたその空気が押し出される先にあるのは、思わず見上げる吹抜けの大空間。心と体を一瞬で開放する、プライベート空間です。洋から和へ、趣の違いが対立することなく動線の中に取り込まれていくという配置の妙。大胆に大きくとられた窓は、庭と室内をひとつながりの空間に変えてくれます。2世代、3世代同居という将来も見据え、時代を超えて美しく、機能的な住まいを創り上げました。

室内にいるとは思えないほどの開放感あふれるリビング。緩い傾斜地を活かし中庭を大胆に掘り下げたため、周囲からの視線を気にすることなく寛げる。
撮影 / 木田 勝久